

会員便り ～第45号～ 2013年6月20日発行



公益社団法人 広島県社会福祉士会 広報委員会 編集

〒732-0816 広島市南区比治山本町 12-2 広島県社会福祉会館内 TEL : 082-254-3019 FAX : 082-254-3018

2013年度 第1回 通常総会 報告

2013年5月26日(日)、西区民文化センターにて公益社団法人として新たなスタートとなる2013年度第1回通常総会が開催されました。議長には小出典孝会員が選出され、議事録署名人に三原会員と幸本会員が選任されました。会員数877名に対し、出席者55名、委任状による出席460名で定款に定める過半数の出席により総会は成立しました。

報告事項として2013年度予算の補正について保井事務局長から説明があり承認されました。

協議事項第1号議案2012年度事業報告につきましては、中島会長より「社会性と持続性

のバランスのとれた運営」をテーマとし、地域生活定着支援センター、あいサポートプロジェクトなど県受託事業の社会に向けての実践、また持続性については日本社会福祉士会の会員が47都道府県の47法人という関係になること、本会はずまず自立性、独自性の高い組織運営を行っていくこと、そのためにも事務局体制を強化し社会的信頼に応えるべく組織の体制整備に重点をおき非常に難しいとされる公益社団法人格へ移行できたことを報告されました。第2号議案2012年度決算報告、第3号議案役員選出につきましてもスムーズな議事進行のもとすべてが可決され閉会しました。

総会後の公開講座では「地域にある新たな福祉課題の現状～社会福祉士が知っておくべき生活者視点～」と題して県立広島大学保健福祉学部人間福祉学科講師の手島洋先生よりご講演いただきました。社会福祉士に求められる視点を3つの地域課題から具体的にお話され、「分人」という言葉で、所属組織と社会福祉士としてのジレンマに共存していく考え方をお示しいただきました。実践者ならではの非常にわかりやすい内容でした。

本会が公益社団法人に移行できた背景にはこれまでの歴代会長、役員、会員の皆様や関係各位のご尽力があってこそと思っています。社会福祉士の存在意義を広く県民の皆様へPRし、地域社会に貢献できるよう健全な組織運営に尽力したいと思います。

公益社団法人 広島県社会福祉士会 副会長 酒井珠江
(大竹市健康福祉部福祉課児童係 家庭児童相談室)



会長就任のご挨拶

会長 中島 康晴

(東支部 特定非営利活動法人 地域の絆)



2013年4月、当会は公益社団法人への移行を果たしました。この場をお借りして、会員の皆様のご尽力に厚く御礼申し上げます。前期2年はその準備と計画を定めることがその大きな仕事であったと認識致しております。今期は、その準備と計画の実現に向けて、实际的に物事を動かして行く時期に当たります。当初の計画通りに物事を進めながら、また時に、現実との齟齬が生じた場合は計画を修正しながらも今期2年間で堅実運営の軌道に乗せることが今期の仕事であると考えています。

今年度は、公益社団法人移行元年です。今一度、社会福祉とは何か？ソーシャルワークとは何か？といった本質論を皆様と共に学んで参りたいと思っております。今後とも、ご指導・ご鞭撻及びご支援の程よろしくお願い申し上げます。

理事就任挨拶(支部選出理事)

赤山 亮 (東支部 医療法人健応会
福山市地域包括支援センター三吉)



現在は福山市の地域包括支援センターで勤務しております。本会では以前から地域包括ケア推進委員会で活動し、今年度から地域包括ケア推進委員会委員長を拝命しております。現在の所属先での業務や本会の活動の中で分かったのは、悩みを抱えながら仕事をしている社会福祉士の仲間が多いことでした。そういった仲間が社会福祉士同士はもちろんのこと、他職種とネットワークが構築でき、自らスキルアップに取り組み、そして社会福祉士として自信を持って活動できる環境づくりの手助けができればと考えています。どうぞよろしくお願いたします。

を抱えながら仕事をしている社会福祉士の仲間が多いことでした。そういった仲間が社会福祉士同士はもちろんのこと、他職種とネットワークが構築でき、自らスキルアップに取り組み、そして社会福祉士として自信を持って活動できる環境づくりの手助けができればと考えています。どうぞよろしくお願いたします。

副会長 坂本 和夫
(東支部 坂本社会福祉士事務所)



理事に就任し、今回は、副会長もさせていただくことになりました。力不足ですが、皆様のお力を借りながら務めていきますので、どうぞよろしくお願いたします。私の普段は、約7年前に福山市の芦田川沿いにある自宅の一室を個人事務所として開業し、独立型社会福祉士として活動しています。仕事は様々ですが、社会福祉士の視点は大事にしています。暇な時は川沿いを走っています。理事に就いてからは厳しいですが、社会福祉士がもっと知れ渡り、会のすばらしさがさらに続くよう貢献できればと思っています。

業務執行理事 山中康平
(東支部 社会福祉法人 新生福祉会
特別養護老人ホーム楽生苑)



理事としての目標として、地域における社会福祉課題への対応力をあげるため、また社会福祉士の資質向上を図るために貢献したいと思っています。

今期は、生涯研修委員長と東支部長を拝命していますが、まず生涯研修委員長として社会福祉士の共通に必要な価値・技術・知識を学び、基礎を身につけることや会員同士のつながりを作る場として、委員会活動を行ないたいと思っています。

【支部長挨拶】

次に東支部長として、会員同士が顔の見える関係作り、気軽に会の活動に参加し、楽しく自己研鑽できる場を作りたいと思っています。どうぞよろしくお願いたします。

岡崎 晃
(西支部 生協ひろしま 福祉事業部)



社会福祉士会の理事は、通算で2期目をさせて頂く事になりました。主には、第三者評価の活動に携わっています。福祉サービスの質の向上の為に、事業所が自主的に第三者評価を受審されるように働き掛け、受審依頼を頂いた場合は、事業所の管理者、職員の皆さんが、更に運営やサービスの改善に取り組み意欲が湧くような評価を心がけて全力で取り組みます。この活動に関心のある方は是非ご連絡ください。

河野 喬

(西支部 専門学校福祉リソースカレッジ広島)



所属では、主に介護福祉士教育に従事しております。本会では、今期で理事3期5年目を迎えます。これまで、主に西支部、第三者評価委員会及び次世代育成委員会を担当しました。所属校務や会の役割の中で、これからの福祉は、より一層従事する

「人」が重要視される時代となる、という実感があります。福祉をめざす意志をもつ人、資格取得後さらに専門性を磨こうと志す人を、校務・会務を通して支えることにより、より多くの人に温かな福祉を届けるお手伝いができれば幸せです。会員の皆さまのご支援よろしくお願ひ申し上げます。

幸本 尚子

(西支部 有限会社コスモケア・サポート)

今期より理事を務めさせて頂きます。社会福祉士会へ入会して5年、今後は会員としてだけではなく、理事として会へ貢献できるよう精一杯頑張っていきたいと思ひます。現在、仕事は居宅介護支援事業所で介護支援専門員として働いています。高齢者分野での仕事を主にしてきました。



会の活動を通して、多くの方と知り合い、また日頃出逢うことのない他職種の方との出会いを大切にしていきたいと思ひます。また、広報委員会も担当しており、こちらも皆様のお力をお借りしながら取り組んでいきたいと思ひます。「社会福祉士」という専門職団体の活動を多くの方に知ってもらえるよう、会員の皆様との出会いを楽しみにしています。どうぞ、よろしくお願ひします。

【支部長挨拶】

河野前支部長に誘われ月一回の定例会を楽しみにしていた私が支部長となり、気楽に参加！とは行かなくなりました。会の目標は、「会員の皆様と顔の見えるアットホームな関係作り」とし、近況報告や情報交換等を行っています。定例会は第3金曜日19:00~21:00となっています。日時・会場の詳細はメーリングリストで皆様へ情報提供しています。

小林 義雄

(西支部 小林行政書士事務所)



私は、会社員として新製品の研究開発をしていた28年前、妻が難病になり、日々の病気の進行と障害が深刻化する中で悩み抜いていました。そこを福祉の方々の温かいご支援を頂き、実に26年間、仕事を続けながら最後まで男性介護ができました。

そして今、社会福祉士として皆様の一員にさせて頂いています。公益法人の新たなスタートを切った社会福祉士会の「社会福祉の援助を必要とする人々の生活と権利の擁護、支援」推進にお役に立ちたいと思ひています。よろしくお願ひ致します。

業務執行理事 丸山 法子

(西支部 一般社団法人 リエゾン地域福祉研究所)

理事2期目となりました。現在、一般社団法人リエゾン地域福祉研究所を設立後、介護と医療の人づくり、生活支援サービスプランナーとして2年が過ぎたところです。人生1世紀時代の今、地域の一員としてどんな社会にしたいか、安心して暮らせるために社会福祉士としてどうあればいいか一緒に考えていきたいと思ひます。そのためには「伝わる福祉」と「わかりやすいソーシャルワーク」は必須です。会員のみなさんのお知恵とお力が相互に作用しあえるような社会福祉士会にしていければますます仕事が楽しくなります。一緒にめざしていきましょう。どうぞよろしくお願ひいたします。



業務執行理事 三原 千春

(西支部 あすか居宅介護支援事業所)



所属は広島市内の居宅介護支援事業所で、介護支援専門員として勤務しています。社団法人の時代から通算して4期7年目になります。日々、社会に起こっている出来事に、皆さんの多くが社会福祉士の関わりが必要を感じておられるのではないのでしょうか。私たちは社会の要請に応えるために、専門性を高め、実践力を持たなければなりません。同時にその実践力を今以上に社会に認められたいものです。今年度も各委員会がたくさん研修を企画しています。それらが、会員のみなさんに確実に、効果的に提供できますように努力していきたいと思ひます。

業務執行理事 道下 整
(西支部 公益社団法人社会福祉士会事務局)



前期より引き続き理事に就任させていただきました道下です。現在、社会福祉士会で事務局次長として勤務しております。入局から6年がたちました。この間に、会の予算規模も拡大し、担う役割も大きくなってきたと実感しております。今後もこれまで以上に社会福祉士への期待が高まっていくことと認識しております。公益社団法人に移行し、より公益性を求められる中、会の円滑な運営と事務局としてみなさまの活動の後方支援がしっかりできるよう頑張っていく所存です。どうぞよろしくお願いいたします。

垣内 富子
(中南部支部 広島国際大学 呉キャンパス 保健室)

昨年从中南部支部の副支部長をしており、社会福祉士会の活動としては、2006年から呉地区のホームレス支援をしています。過去には呉市教育委員会においてSSWとして勤務していました。



現在、広島国際大学で保健室の看護師として働いております。学生に対しては、ソーシャルワーカーとしての基本姿勢を大切に、バイスティックの7原則に基づいた対応を心がけています。微力ですが広島県社会福祉士会に貢献できたらと考えています。よろしくお願いいたします。

来山 学弘
(中南部支部 社会福祉士事務所 あわい)



前期に続き理事に就任させていただきました来山です。成年後見事業等の他、昨年度から家庭教育支援アドバイザー(SSW)として勤務しており、学校で子どもたちと接する日々を過ごしています。

担当の「ぱあとなあ」は、連合体移行に伴う組織改正で県士会の役割が増し、課題が山積しております。また、成年後見における福祉専門職への期待は依然大きく、それに応えるためには会員の皆様のご協力が不可欠です。受任者への支援をより充実させ、職能団体として使命が果たせるよう体制の整備に努めてまいります。

【支部長挨拶】
地域での職歴は長いとは言え、一会員としての

活動に留まっていた私が、この任に就くことに大きな責任を感じております。福祉関係は職域・領域ごとに専門分化している傾向があります。会員同士が互いの実践を語り合い、新しい視点を発見して社会福祉士としての役割を考えるとともに、地域のネットワークの裾野が広がる、そんな支部活動にしていきたいと考えております。中南部支部の皆様、ご協力よろしくお願いいたします。

平岡 和子
(北支部 平岡社会福祉士事務所)



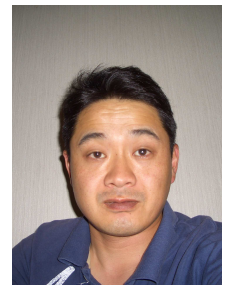
一人の人を支えようとするとき、公的サービスだけでは対応しきれないことが、地域住民の協力で見守り体制が整ったりする場合があります。人間関係が希薄化している世の中で何かをきっかけに、新たな関係を築くことが出来る、人と人のつながりがとても大切だと

感じています。社会福祉士会でも、これまでのつながりを大切に、新たな仲間が加わったり、復活したり、という希望を持ち、微力ながら会のために尽力したいと考えています。皆さま、よろしくお願いいたします。

【支部長挨拶】

昨年8月に、前支部長の藤川典央さんが急逝され、その後を引き継いでおりましたが、今年度からは、正式に理事として支部長へ就任させていただきます。魅力的な支部活動を進めていくために頑張りますので、皆さま、ご協力をよろしくお願いいたします。

藤尾 正彦
(北支部 社会福祉法人 庄原市社会福祉協議会)



社会福祉協議会に勤務して15年目となりました。業務の中で感じることは、生活課題が複雑・多様化して課題解決に向けて医療・保健・福祉・司法関係者が連携しなければならない事案が増えています。その中で、社会福祉士会としては、社会福祉士の役割や活躍する場を住民に広く知っていただく取り組みが必要と感じます。これまでは、社会福祉士会主催の研修会や講演会に参加する側でした。その時の気づきや課題をこれから企画、運営する際に取り込んでいきたいと思っております。

主に、人材育成・社会福祉士のネットワークづくり・多職種連携に取り組んでいきたいと思っています。これからも、よろしくお願いいたします。

理事就任挨拶(全県選出理事)

副会長 河口 幸貴

(西支部 医療型障害児入所施設わかば療育園)

この2年間、すべての障害児者と市民を結ぶひろしま県民会議、地域生活定着支援センター、高齢者・障害者虐待対応専門職チーム、公益法人移行等に関わり、中島会長の方針を微力ながらお手伝いしてきました。このたび、再度理事として運営に加わることになり、この間の取り組みをさらに充実させていきたいと考えています。特に、公益社団法人としての「公益」を、事業の中でよりわかりやすく県民に伝え、会員の参加の場を設け、社会福祉士の社会的役割を多くの方々にお伝えしたいと思います。



副会長 酒井 珠江

(西支部)

大竹市健康福祉部福祉課児童係 家庭児童相談室)



公益社団法人として第1期の副会長に就任しました酒井でございます。社団法人から通算しますと3期5年目ということになります。

知的障害児通園施設(現幼児発達支援センター)で6年間保育士として、その後行政機関にて約16年間児童相談の業についています。配慮が必要な子どもたちと支援が必要な家族をたくさん見てきました。児童福祉領域に関しましては、児童虐待、いじめ不登校、貧困等永続的な支援システムが不可欠です。国レベルの大きな改革の必要性を感じています。

公益社法人格をもった福祉専門職としての広島県社会福祉士会の存在をすべての県民に発信し倫理観をもったセンスの良い専門職団体として真に社会的信頼をいただけるよう法人運営に尽力し、会員一人一人の声が届くよう努めていきたいと思っております。

業務執行理事 百川 晃

(中南支部 広島県福祉事業団)

広島県障害者リハビリテーションセンター)



職場では病院部門のMSWとして様々なご相談をお受けしています。

当会におきましては今期、社会福祉支援部会の担当として、地域生活定着支援センター、ホームレス支援委員会、障害児・者支援委員会の活動に力を注ぎ、会の発展に寄与したいと存じます。すべて

の障害児者と市民を結ぶひろしま県民会議、あいサポート事業、生活課題に対する様々な事業に取り組みますが、会員の皆様のご協力・ご参加をいただき、よりよいものとなるよう進めていきたいと思っています。よろしくお願い申し上げます。

理事就任挨拶(外部理事)

坂下 宗生 (坂下法律事務所 弁護士)

外部理事の坂下宗生です。いつの頃からか、社会福祉士のみなさんが開催しておられた勉強会に私的に参加させていただき、いろいろな関わりを持たせていただくうちに、いつの頃からか外部理事を務めることになりました。そして、いつの頃からか、社会福祉士会のお役に立つことができるようになればと思っております。微力ではありますが、宜しくお願い致します。



監事就任挨拶

高原 淳尚

(北支部 特別養護老人ホーム シルトピア油木)



監事を務めます高原です。任意団体から社団法人へ、そして公益社団法人への社会福祉士会の歩みを目の当たりにしながらこれまで関わってきました。

今期もめざすステージは高く、公益性に気を置きながら、会員のメリットと専門性を高める活動になるよう配慮していきたいと思っております。

竹村 秀博

(司法書士 竹村秀博事務所)

このたび外部監事に就任いたしました司法書士の竹村秀博です。公益社団法人に移行するにあたって、その諸手続きについてお手伝いさせていただきました。理事会や総会などにも出席させていただき、広島県社会福祉士会の役員・会員の皆様の人柄や活動に触れ、大いに感銘を受けました。引き続き、貴会の運営に関わらせていただきますことは光栄に浴します。さりとて、監事という職務は、公益社団の会計・業務に関するチェック機関であります。気を引き締めまして役割を全うできますよう努力したいと思います。



研修イベント情報

あいさポーター養成研修「障害を知り、共に生きる」あらためて 学んでみませんか？

日時：平成25年7月14日（日）13：30～15：30
場所：三次市福祉保健センター 4階ふれあいホール
主催：広島県介護福祉士会第4ブロック・広島県社会福祉士会北支部 合同研修会
※同封の案内をご覧ください。

ソーシャルワーカーデイ in 広島

日時：平成25年7月15日（祝・月）14：00～16：00
場所：広島市東区地域福祉センター 3階会議室
内容：あなたを支えるソーシャルワーカーの仕事 ～ 安心して 生きる 育つ ～
定員：100名 参加費：無料
申込方法：公益社団法人広島県社会福祉士会事務局へ
主催：公益社団法人広島県社会福祉士会・広島県精神保健福祉士会・広島県医療ソーシャルワーカー協会

実習指導者講習会(全2日間)

日時：平成25年10月26日（土）9：45～18：00
平成25年10月27日（日）9：00～17：00
場所：広島YMCA国際文化センター
内容：施設側が、社会福祉士相談援助実習を受け入れるためには、この講習会修了者の配置が必要です。全国的にも開催する県が少なくなっています。是非、この機会に受講をご検討ください。懇親会も開催予定です。
定員：50名 受講料：会員10,000円 非会員15,000円
受付開始：平成25年7月1日（月）～
主催：次世代育成委員会

合格体験報告会・受験対策相談会

日時：平成25年8月25日（日）14：00～17：00
場所：広島市東区地域福祉センター
内容：社会福祉士国家試験の合格率は、前回18.8%と過去最難関の試験となりました。そこで、来年1月の国家試験受験を目指す方を対象に、当イベントを開催します。参加費無料なので、是非、お知り合いの受験生の方にご紹介ください。懇親会はピアガーデン？を開催予定（有料）
定員：80名 参加費：無料
主催：次世代育成委員会

高齢者虐待対応現任者標準研修

日時：①平成25年8月29日（木）9：30～17：30
②平成25年8月30日（金）9：30～16：20
③平成25年9月19日（木）9：30～16：40
会場：①②広島市中区地域福祉センター5階大会議室 ③広島市南区地域福祉センター4階大会議室
内容：高齢者虐待防止法に基づく虐待対応機関、協力機関現任者が高齢者虐待対応にあたる上で専門的視点及び技術を習得し、実践力の向上を図ることを目的として開催します。
定員：60名 受講料：9,000円（講義及び演習資料代込、3日間一人あたり）
主催：地域包括ケア推進委員会

酒井×法子の…コバルト色のガバチョ！…そしてピロンチョ！！～いつだって僕らは、イケ・シャアシャア♪

日時：平成25年8月31日（土）13：30～16：00
会場：広島市東区地域福祉センター 大会議室
内容：介護保険ツクッタ役人から「地域包括ケアなんか、せんほ～がエエよ」と言われた夏について、講師に酒井保氏（ご近所福祉クリエーター）、丸山法子氏（リエゾン地域福祉研究所）のお二人をお招きして、ピロンチョ第2弾をお届けします。
参加費：無料 主催：広島県社会福祉士会西支部

ホームレス支援委員会から寄付のお願い

自宅でできる寄付ボランティア
○物品 タオル、衣類、新品下着、靴下、運動靴、蚊取り線香など
○食糧 お米、缶詰、即席カップメン、レトルト食品、日持ちする野菜など。

その他物品については、事務局へご相談ください。

